

2022年4月13日
電源開発株式会社

熊追発電所（水力）の営業運転を開始しました

電源開発株式会社（以下「Jパワー」、本社：東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員：渡部 肇史）は、北海道三笠市で進めている新桂沢・熊追発電所更新計画のうち熊追発電所の更新工事を完了し、本日、同発電所の営業運転を開始しました。

本工事は、国土交通省北海道開発局による幾春別川総合開発事業の一環として、治水機能向上を目的とした桂沢ダムのかさ上げを行うことに伴い、熊追発電所もかさ上げを実施し、併せて設備の更新を行ってきたものです。

本工事により、熊追発電所の最大出力は4,900kWから5,100kWに増加します。

本発電所の運転開始により、当社が保有する水力発電所の最大出力合計は8,560,569kWとなりました。

同じく新桂沢・熊追発電所更新計画のうち、2019年4月に着工した新桂沢発電所については、2022年5月中の営業運転開始を目指しています。

本工事により、新桂沢発電所の最大出力は15,000kWから16,800kWに増加します。

Jパワーグループは、これまでの全国各地における水力発電所運営の経験と実績を踏まえ、2021年2月26日にJ-POWER "BLUE MISSION 2050"で掲げたカーボンニュートラルの実現に向け、水力発電をはじめとした再生可能エネルギー事業の持続的な開発と安定運転に努めていきます。

以 上